



福生二中だより

No.10

令和7年2月3日発行

福生市立福生第二中学校

TEL 042(551)1970

校長 平井 貞昭

「1.01の法則」

今月の学校だよりでは、3学期の始業式で、豊原成一郎主幹教諭の話のぜひ共有させていただきたいと思います。その話は「1.01の法則」です。豊原先生の話は以下のとおりです。

皆さんは「1.01の法則」という話を聞いたことがあるでしょうか。私がこの言葉に出会ったのは、6年前に福生二中に来た時です。その当時の生活委員会は、この法則をスローガンに、委員会活動に励んでいました。



では、この法則について説明します。1年間は365日。ふだんの自分を1としたときに、1を何回かけても答えは1のまま。つまり、365回1を続けても、答えは今の自分と変わらない、という話です。

ところが、1日 0.01 の努力を行うとしましょう。たとえば、漢字を習得した。英単語を覚えた。野球のピッチングが上達した。すると、今までの1が 1.01 になります。1.01 を365回かけると、37.8 になります。つまり、1年後には今の自分より 37.8 倍に成長した自分になることができます。

今日から 0.01 昨日とちょっと違う自分を積み上げてみてください。もちろん、時々1になってしまうこともあるかもしれませんが、それを責める必要はありませんし、翌々日に 0.02 にしなきゃいけない、と焦る必要もありません。ただし、1を下回ることはいけません。なぜなら、1を下回り 0.99 になってしまい、それを365回かけると 0.03 になってしまい、先ほど説明した 1.01 を1年間続けた人との差は、およそ 1260 倍になってしまうそうです。

1を 1.01 にする方法は、皆さんの日常生活にたくさん転がっています。今日は自分から先にあいさつをしてみよう、通学路でいつもよりも周囲に目を配って通行しよう、いつもはやらない家の手伝いを一つやってみよう、授業中いつも眠くなってしまうから、今日は早く寝よう、ゲームや SNS をやりたい自分を少し我慢して、宿題や課題を先に片付けよう、などなど。そのような小さな 0.01 を積み上げて、他の人より成長できたと、感じられる学校生活を過ごしてみてください。

1年後、37.8 倍の自分になるのか、0.03 倍の自分になるのかは、毎日のちょっとした継続で決まるようです。御家庭でも話題にさせていただきますようよろしくお願いいたします。

各学年の取組 ～魅力ある学校づくりに向けて～

第1学年

13日間の冬休みが終わり、新しい年を迎え、昨年度の振り返りと今学期の目標についての学年集会を生徒主体で開きました。一部の人の楽しい、面白いではなく、正しい行動や言葉遣いを意識して生活していく意気込みを感じました。新たな目標に挑戦して大きく成長できる学期になることを期待しています。また、第1学年では、1月23日(木)に防災教育を行いました。防衛省自衛隊東京地方協力本部福生募集案内所から4名の方々をお迎えして、災害から身を守るために必要な「自助」の能力を身に付け、防災に関する意識や知識を向上させ、「共助」の精神を学びました。



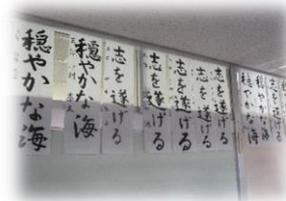
第2学年

1月16日(木)～18日(土)にスキー教室が実施されました。スキー経験者もいましたが、大半の生徒は初心者。何度も挑戦するうちに徐々にコツをつかみ、滑る楽しさを感じていました。3日間の短い期間でしたが、生徒たちは驚くほど上達し、真剣にスキーを学んだことが成果に表れていました。ふだんの生活では体験できない雪山の美しさや、自然との一体感も感じることができました。スキー以外の係活動の場面でも、「皆のために自分のできることをやろう」という姿が多々見られました。このスキー教室で大きな自信を付けたことでしょう。この経験を、毎日の生活で生かしていくことを期待しています。



第3学年

3学期が始まり、いよいよ進路決定に向けて本格的に動き始めました。すでに私立、都立の推薦入試が終わり、進路が決定した生徒もいますが、私立、都立の一般入試に向けて集中して学習する生徒がたくさんいます。私立一般入試は2月10日(月)～13日(木)の期間にほぼ試験から発表・手続きまで行われます。都立一次・分割前期の学力検査は2月21日(金)に行われ、3月3日(月)が発表となります。進路が決定した人、まだこれからの人、次の入試に向けて気持ちを切り替える人などいろいろな状況の生徒がいます。



いじめ防止サミット

今年度で第3回を迎えるいじめ防止サミットが、1月14日(火)に開催されました。今年度は、「いじめが起こりやすいクラス、起こりにくいクラスはどのようなクラスか」について考え、いじめが起こらないクラスや集団をつくるために必要なことについて各クラスでまとめました。

いじめ防止サミットは、市内の小中学校児童会長、中学校生徒会長、福生高校と多摩工科高校の代表生徒が福生市役所に集い、いじめ防止について議論する会となっています。当日は、5校時に市内の小中学生が、代表児童・生徒が議論の様子をライブ配信で視聴しました。6校時には、5校時に議論された内容を話題にして、各学級で議論し、いじめ防止の取組目標について考えました。

本校では、生徒会が中心となり、11月の朝礼で、坂本一華さんが、いじめ防止サミットの予告、今年度のテーマと取組内容についてとても分かりやすく説明してくれました。その後、生徒会が作成したアンケートに全校生徒が回答し、その結果をもとに生徒会長の鈴木颯太さんが市内小中高生と打ち合わせを実施し、当日の議論に熱意を込めて意見を伝えてくれました。また、いじめ防止サミット当日は、学年委員が主体的に6校時の学級討議の進行を務めました。そして、学年委員の素晴らしいリードで全クラスが、いじめ防止サミットやクラスでの話し合い活動をまとめる「行動宣言」を作成しました。

生徒会の皆さんの準備や当日の活動と全校生徒のいじめ防止に向けた真剣な話し合いに心から敬意を表したいと思います。皆さん本当にすばらしい取組をありがとうございました。そして、このいじめ防止サミットで話し合い、作成した「行動宣言」をいつまでも忘れずに実行してください。一人一人が協力して実行してくれることでいじめのない安心・安全な学校になることを信じています。

【二中学生の活躍】

○第63回東京都中学校ロードレース大会

男子2・3年 2km競走 第7位 2年 浅野 奏太

男子1年 2km競走 第4位 1年 三ツ矢 瑛斗

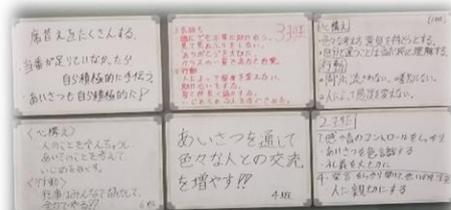
男子1年 2km競走 第4位 1年 平野 楓太

○東京都中学生バドミントン冬季Eブロック大会【1部】

女子ダブルス 第3位 小幡 美空



「行動宣言」



クラス討議のまとめ

2月の主な予定

※ 詳細は、配布済みの月行事予定表を御参照ください。

6日(木) ゴールボール教室(第1学年)

7日(金) 漢字検定

8日(土) 人権課題講演会

17日(月) 金融教室(第3学年)

21日(金) 都立一次・分割前期入試
新入生説明会

25日(火)~27日(木) 学年末考査

28日(金) 保護者会(第1学年)